

野菜と果物ガイド



2018 / 2



丸果札幌青果株式会社

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
だ い こ ん	上	221	109		神奈川	59	B	強保	神奈川・千葉・静岡中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 作況は各産地とも台風の影響により生育不順。 入荷量は各産地とも前年よりやや減少。
	中	163	114		千葉	18	B	強保	
	下	129	112		静岡	14	B	強保	
	月計	513	111						
					その他	9			
か ぶ	上	20	155		千葉	78	B	強保	千葉・埼玉産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 作況は各産地とも台風の影響により生育不順。 入荷量は各産地とも前年よりやや減少。
	中	17	162		埼玉	16	B	強保	
	下	14	138						
	月計	51	153						
					その他	6			
は く さ い	上	173	105		茨城	49	B	強保	茨城・埼玉産中心の入荷。 茨城の作付はやや増反、埼玉の作付は前年並。 作況は各産地とも昨年10月の長雨、台風の影響により生育悪い。 大玉は少ない。 入荷量は各産地とも前年よりやや減少。
	中	161	136		埼玉	40	B	強保	
	下	153	121						
	月計	487	120						
					その他	11			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
キャベツ	上	361	135	愛知	63	B	強保	<p>府県産は愛知産主力の入荷。 作付は前年並。</p> <p>作況は昨年10月の長雨、台風により生育は良くない。小玉傾向。 入荷量は前年よりやや減少。 道内産は上川・渡島地区中心の入荷。 作付はやや減反。 作況は生育良く大玉傾向。入荷量は平年並を見込む。</p>
	中	264	141	北海道	33	C	強保	
	下	234	141					
	月計	859	138					
				その他	4			
ほうれんそう	上	60	538	埼玉	33	B	弱保	<p>埼玉・群馬・茨城産中心の入荷。 各産地とも台風の影響により作付減反。 作況は各産地とも天候も良く生育順調のため、入荷量は前年よりも少ないが順調な入荷を見込む。</p>
	中	45	459	群馬	24	B	弱保	
	下	44	466	茨城	21	B	弱保	
	月計	149	493	北海道	14	A	弱保	
				その他	8			
ながねぎ	上	80	383	埼玉	64	B	保合	<p>府県産は埼玉産主力の入荷。 作付は平年並。作況は引き続き台風の影響で下級品が多い。 入荷量は前年並を見込む。 道内産は渡島地区主力の入荷。 作付は平年並。作況は生育順調で平年並の入荷を見込む。</p>
	中	68	465	北海道	18	B	保合	
	下	67	429					
	月計	215	423					
				その他	18			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
セルリー	上	15	235		福岡	39	B	保合	福岡・静岡・茨城産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 作況は各産地とも1月中の低温の影響により出荷の出遅れがあるが回復次第で順調な出荷。 入荷量は前年並で福岡・静岡はL中心、茨城は2L中心。
	中	9	242		静岡	25	B	保合	
	下	11	246		愛知	13	B	保合	
	月計	35	240		茨城	11	A	保合	
					その他	12			
カリフラワー	上	3	242		愛知	54	B	保合	愛知・徳島・熊本産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 愛知の作況は1月中の低温の影響により多少の出遅れがあるが回復次第順調な入荷。8～9玉中心の入荷。 徳島の作況は低温の影響による出遅れが見られるが回復次第順調な入荷。入荷は8玉中心。 熊本の作況は例年並の出荷予定。入荷は8～9玉中心。
	中	2	272		徳島	28	B	保合	
	下	3	248		熊本	16	B	保合	
	月計	8	252						
					その他	2			
ブロッコリー	上	25	426		愛知	49	B	弱保	愛知・徳島・福島産中心の入荷。 愛知・徳島の作付は前年並。作況は1月の出荷遅れ分が2月にずれ込むため気温次第であるが入荷は増加の見通し。 入荷はL中心だが、愛知産は前年に比べ小玉傾向。 福島は前年より減反。作況は前年に比べ順調な出荷のため入荷量は減少。中旬ごろ終了予定。
	中	22	390		徳島	11	B	保合	
	下	29	304		福島	11	C	保合	
	月計	76	369						
					その他	29			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
レタス	上	85	337		茨城	35	B	保合	茨城・静岡・兵庫産中心の入荷。 茨城のサニー・リーフの作付は前年並。 作況は1月中の低温により多少の出遅れがあるが回復次第順調。 入荷量は前年並に回復に向かう見込み。L中心の入荷。 静岡・兵庫のレタスの作付は前年並。 作況は1月中の低温により多少の出遅れはあるが回復次第順調な出荷。 入荷はL > Mであるが前年に比べ小玉傾向。
	中	76	316		静岡	25	B	保合	
	下	75	287		兵庫	14	B	保合	
	月計	236	314		徳島	11	B	保合	
					その他	15			
かぼちや	上	55	199		メキシコ	75	C	弱	メキシコ・ニュージーランド産中心の入荷。 メキシコの作付は前年並。 作況はまずまず順調に生育し5～6玉中心の出来。 入荷量は前年並を見込む。 ニュージーランドの作付はやや減反傾向。 作況は生育時の天候不順の影響で出始めはやや小玉傾向だが、 後半に期待する。 入荷量は前年並を見込む。
	中	33	146		ニュージーランド	14	A	弱保	
	下	19	170		鹿児島	11	-	-	
	月計	107	178						
					その他				
ばれいしょ	上	297	175		北海道	100	BC	強保	後志・十勝地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は6月の降雨と7月の高温で小玉傾向。貯蔵品の計画出荷となる。 入荷量は前年より減を見込む。
	中	197	185						
	下	183	185						
	月計	677	181						
					その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%) 2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
たまねぎ	上	382	68		北海道	99	BC	保合	<p>石狩・空知地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は6月の降雨、7月の高温で小玉傾向。貯蔵品のため計画出荷となる。 入荷量は前年並かやや減を見込む。</p>
	中	361	59						
	下	192	76						
	月計	935	66						
					その他	1			
にんじん	上	154	143		千葉	31	B	強	<p>千葉・埼玉・茨城産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 千葉・茨城の作況は生育期の台風やその後の低温から生育遅れが見られる。 小玉傾向。入荷量は前年より減を見込む。 埼玉の作況は12月中旬以降の低温から生育遅れが若干みられるが 台風の被害もなく概ね順調。 入荷量は前年並かやや減を見込む。</p>
	中	101	149		熊本	22	BC	強	
	下	103	172		埼玉	21	B	強	
	月計	358	153		茨城	17	B	強	
					その他	9			
ごぼう	上	22	320		北海道	97	C	保合	<p>十勝・胆振地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は生育期の天候に恵まれ生育順調。L中心の入荷見込み。 入荷量は前年並を見込む。</p>
	中	27	300						
	下	25	298						
	月計	74	305						
					その他	3			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ながいも	上	23	418	北海道	100	A	保合	十勝・胆振地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は生育期の天候に恵まれ生育順調。 4L、3L中心の入荷見込み。 入荷量は前年より増を見込む。
	中	14	387					
	下	13	427					
	月計	50	412					
				その他				
かんのしょ	上	59	165	茨城	99	B	保合	茨城産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は生育期の天候に恵まれ生育順調。L中心の入荷見込み。 入荷量は前年並を見込む。
	中	67	168					
	下	45	159					
	月計	171	165					
				その他	1			
きゅうり	上	129	330	宮崎	97	B	保合	宮崎産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は1月の低温の影響で生育停滞も今後の天候で大きく変動する見込み。 入荷量は減少する見込み。
	中	79	298					
	下	100	259					
	月計	308	299					
				その他	3			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
なす	上	63	543	高知	84	B	保合	高知・宮崎産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 作況は気温と天候に左右されることが多い病気等は特でない。 入荷量は各産地とも前年並を見込む。
	中	46	531	宮崎	15	B	保合	
	下	42	535					
	月計	151	537					
				その他	1			
トマト	上	109	580	熊本	81	B	保合	熊本産主力の入荷。 作付は前年並。 作況は寒暖差がありながらも順調に生育。 入荷量は前年並を見込む。
	中	93	523					
	下	79	492					
	月計	281	536					
				その他	19			
ピーマン	上	42	625	宮崎	66	B	保合	宮崎・高知産中心の入荷。 作付は各産地とも前年並。 作況は気温と天候に左右されることが多い。Lの発生率は低い。 入荷量は各産地とも前年並を見込む。
	中	28	650	高知	32	B	保合	
	下	25	571					
	月計	95	618					
				その他	2			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
しゅんぎく	上	3	752	福島	70	B	弱保	福島・福岡産中心の入荷。 福島の作付は減反。 作況は天候も回復し生育順調。入荷量は前年並を見込む。 福岡の作付は前年並。 作況は天候良好で生育順調。入荷量は前年並を見込む。
	中	3	643	福岡	20	B	弱保	
	下	2	552					
	月計	8	661					
				その他	10			
にら	上	18	829	北海道	84	B	弱保	道内産渡島地区主力の入荷。 作付は前年並。 作況はやや遅れているがほぼ前年並。入荷量は前年並を見込む。 府県産は福島産主力の入荷。 作付はやや減反。作況は生育にやや遅れが見られる。 入荷量はやや減少する見込み。
	中	17	889	福島	15	B	弱保	
	下	19	840					
	月計	54	852					
				その他	1			
生しいたけ	上	19	716	北海道	100	B	保合	石狩・胆振・根室・十勝地区中心に道内一円からの入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は各地区とも概ね良好、入荷量は前年並を見込む。
	中	17	678					
	下	13	724					
	月計	49	705					
				その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
な め こ	上	4	447	北海道	98	B	保合	上川・渡島地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は各地区とも概ね良好、入荷量は前年並を見込む。
	中	3	433					
	下	4	430					
	月計	11	437					
				その他	2			
え の き	上	17	312	北海道	79	B	保合	道内産は上川・網走地区中心の入荷。 作付は各地区とも前年並。 作況は各地区とも概ね良好、入荷量は前年並を見込む。 長野産は状況に応じての入荷予定。
	中	17	243	長野	21	B	保合	
	下	15	217					
	月計	49	259					
				その他				
し め じ	上	24	510	北海道	81	B	保合	道内産は胆振地区主力の入荷。 作付は前年並。作況は生育良好。 入荷量は前年並を見込む。 長野産は状況に応じての入荷予定。
	中	11	510	長野	19	B	保合	
	下	14	496					
	月計	49	506					
				その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
みかん	上	217	289	静岡	49	C	保合	<p>静岡・和歌山産中心の入荷。 静岡産の作況は前年比7割程度。2月20日ごろでレギュラー品の入荷は終了となる見込み。 和歌山産の作況は前年比7割程度。蔵出しみかんの貯蔵量も前年比7割程度。連日販売で2月20日ごろまでの入荷となる見込み。</p>
	中	106	296	和歌山	47	C	保合	
	下	92	308					
	月計	415	295					
				その他	4			
いよかん	上	122	226	愛媛	94	B	保合	<p>愛媛産主力の入荷。 作況は前年比98%(JA発表)。 入荷量は前年並かやや増加傾向。週3回の販売。 1回の入荷は1,500c/s～2,000c/s予定。</p>
	中	82	240					
	下	90	237					
	月計	294	233					
				その他	6			
はっさく	上	24	185	和歌山	78	B	保合	<p>和歌山・広島産中心の入荷。 和歌山の栽培面積は減反。作況が悪く前年比90%くらい。 着色が遅れており、やや後半にずれ込むと思われる。 広島産は寒波の影響により品質低下がみられるため、前年の80%台の作況となる見込み。低温で着色不良となり入荷遅れとなる。</p>
	中	12	188	広島	21	B	保合	
	下	12	180					
	月計	48	185					
				その他	1			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
あまなつ	上	23	164		鹿児島	55	B	保合	鹿児島産主力の入荷。 栽培面積は前年並。 作況は前年の90%見込み。やや小玉傾向。
	中	21	159		宮崎	45	-	-	
	下	11	160						
	月計	55	161						
					その他				
りんご	上	153	257		青森	83	B	保合	府県産は青森産主力の入荷。 サンふじ、ジョナ、王林中心の販売。前年と比べてサンふじが約15%減、 ジョナが約10%減、王林は前年並の数量となる見込み。 サンふじ、ジョナは40玉中心、王林は36玉中心の販売となる見込み。 道内産は後志・渡島地区中心の入荷。 ふじ、王林中心の販売。前年並の入荷量を見込む。
	中	128	253		北海道	16	C	保合	
	下	137	252						
	月計	418	254						
					その他	1			
いちご	上	61	1,321		宮城	59	B	弱保	宮城・佐賀・福岡産中心の入荷。 宮城の栽培面積は前年並。作況は寒波の影響により生育に遅れが出ている。 2月下旬の花芽にも影響が出ることが懸念される。 1月下旬から2月上旬に『とちおとめ』2番果となる。 佐賀産の作況は生育期の寒波の影響により、生育に遅れが出ている。 平トレー270gPC、2L中心の入荷。 福岡産の作況は寒波の影響により生育に遅れが出ている。 2月上旬ごろより入荷量増加傾向となる見込み。
	中	70	1,229		佐賀	17	B	弱保	
	下	71	1,201		福岡	11	B	保合	
	月計	202	1,247						
					その他	13			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
キウイ	上	18	526	和歌山	30	B	強保	和歌山・静岡・愛媛産中心の入荷。 和歌山の作況は前年並の見込み。 前年よりも玉サイズが大きく2L > L > Mの見込み。 静岡の作況は前年並の見込み。 週1~2回の販売予定。週間5t~10tの販売。 愛媛の作況は前年比110%の見込み。玉サイズはM > S > L。 週2回の販売予定。2月から10kgのSバラも販売予定。
	中	16	547	静岡	23	B	強保	
	下	13	600	ニュー ジーラン	19	-	-	
	月計	47	554	愛媛	11	B	強保	
				その他	17			
レモン	上	15	373	アメリカ	71	B	保合	輸入ものはアメリカ産主力の入荷。 栽培面積は前年並。作況は良好で順調な入荷が見込まれる。 国産は広島産主力の入荷。 作況、入荷量ともに平年並の見込み。玉サイズは安定的でL > M > 2Lの予想。 寒冷期のため果実の肥大化が遅く、終末期ではないが出荷は鈍い。
	中	10	382	広島	24	B	保合	
	下	5	503					
	月計	30	398					
				その他	5			
グレープ	上	10	249	アメリカ	99	B	強保	アメリカ産主力の入荷。 前年のハリケーンの影響で作況が悪い。 入荷量は前年より大幅に減少する見込み。特に白は少ない。
	中	8	263					
	下	8	249					
	月計	26	253					
				その他	1			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				2月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
バナナ	上	214	188	フィリピン	88	C	保合	フィリピン・エクアドル産中心の入荷。 フィリピン産は入荷量は減少。価格は上がっていく見込みだが品質面に不安があるので全体的には保合の見込み。 エクアドル産は順調な入荷を見込む。
	中	162	199	エクアドル	12	C	保合	
	下	157	202					
	月計	533	195					
				その他				
パイ	上	42	202	フィリピン	100	B	保合	フィリピン産主力の入荷。 順調な入荷を見込む。大玉は中国、韓国に向いているので大玉は減少傾向。 その分小玉が増えてくるので全体的に入荷量は前年並を見込む。
	中	26	209					
	下	28	203					
	月計	96	204					
				その他				
オレンジ	上	17	315	アメリカ	100	B	強保	アメリカ産主力の入荷。 作況が悪く、前年に比べかなりの大玉傾向。 入荷は順調も価格は強め。
	中	20	276					
	下	15	288					
	月計	52	292					
				その他				
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは前年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				